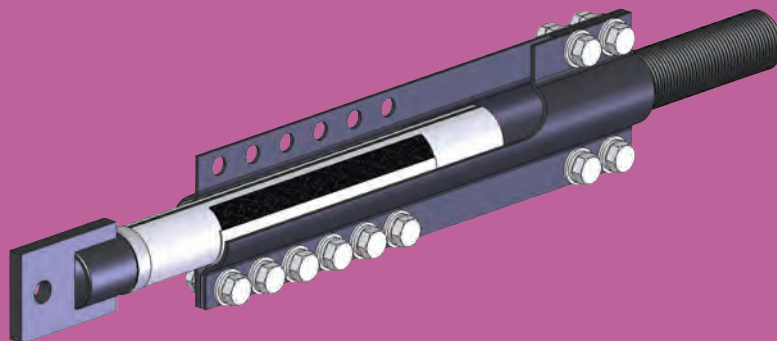
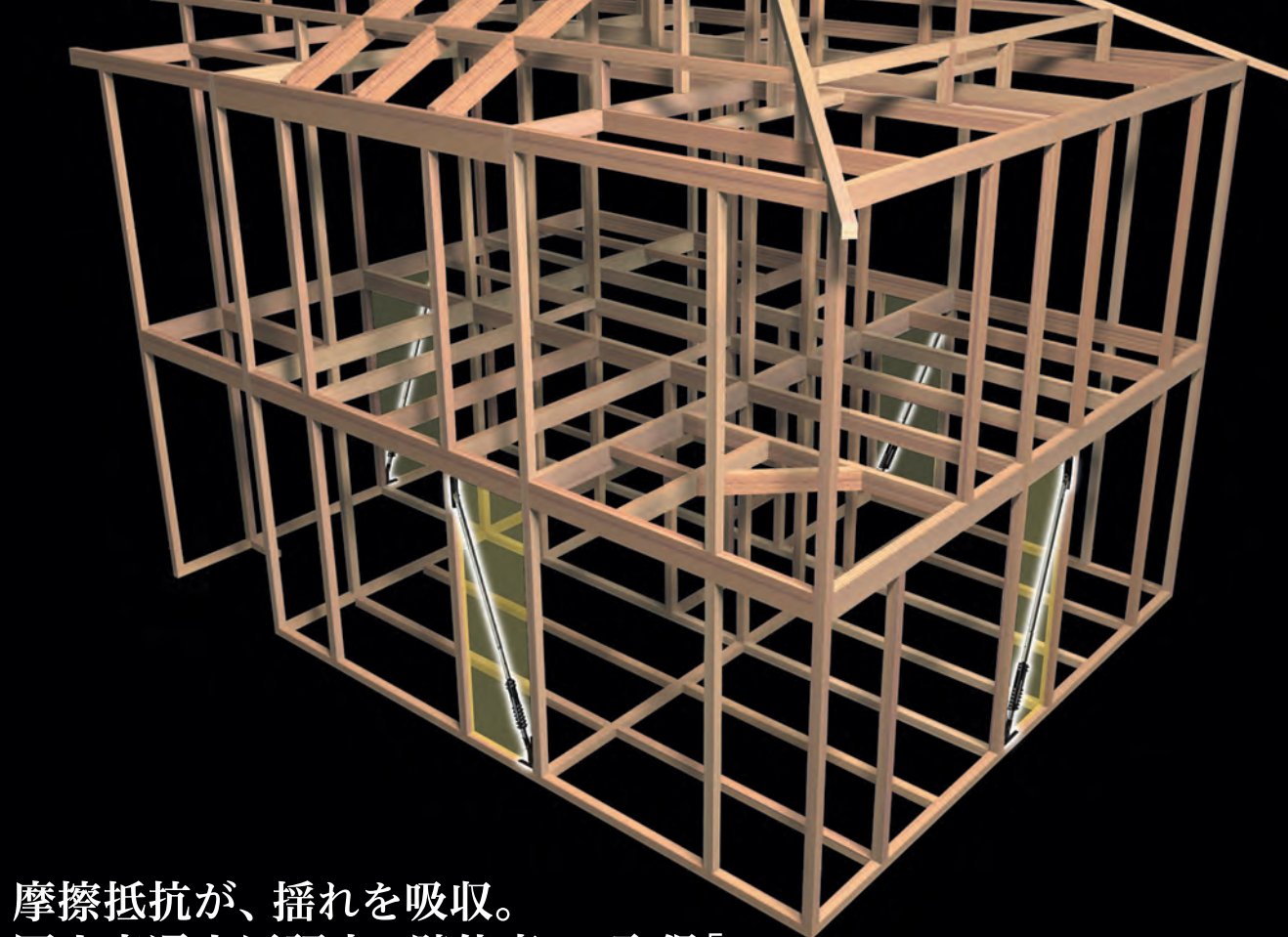


GO-TA



58 制振ブレース／ゴータ



摩擦抵抗が、揺れを吸収。 国土交通大臣認定・壁倍率1.7取得「GO-TA」。

「GO-TA」は、独自構造の摩擦ダンパーを採用した筋かいタイプの画期的な制振システムです。地震などで家が揺れると、摩擦ダンパーが建物の揺れを熱エネルギーに変換。建物の変形を抑えます。従来の木造建築では、筋かいや合板などを釘・ビス・金物を使って梁や柱に留めつけ、地震や台風に抵抗する耐力壁にしていました。しかし、揺れの長い地震や度重なる余震などを受けると、耐力壁も徐々に損傷を受けてしまいます。制振ブレース「GO-TA」は摩擦抵抗を利用。繰り返しの揺れに対しても、建物の変形(層間変位)を平均約60%に(※1)低減します。また、地震に強い耐力壁として、国土交通大臣認定・壁倍率1.7を取得(※2)。制振システムであると同時に、耐力壁として壁量に算入できるようになりました。日本人に愛され、永く安心して住み続けられる伝統の木造家屋。「GO-TA」はしっかり支えて人々を守る、持続性の高い制振ブレースです。

※1：建物プランや地震波により異なります。

※2：当該認定は、耐力壁としての壁倍率認定を取得したものであり制振システムの認定ではありません。



■寸法図

GO-TA 制振ブレース／ゴータ

地震の揺れを吸収し、変形・損傷を抑える

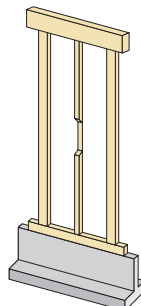
用 途

- 「摩擦ダンパー」を用いた木造軸組工法用制振装置です。

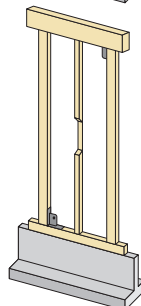
特 長

- 新築・改築ともに使用することができます。
- シンプルな構造により低コストを実現しました。
- 施工が簡単なブレース形状なので施工後の補給や補修が要りません。
- 繰り返し耐久性試験を実施しているため、長期間安定した性能を発揮します。

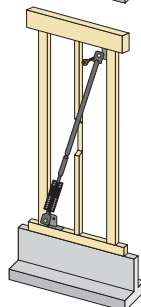
■施工方法



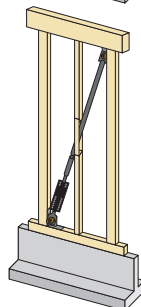
- ①ブレースの干渉部分と補強材部分を欠き込む。
※間柱は制振ブレースの取り付け方向に向かって欠き込んでください。



- ②取り付け位置が決定したら、取付ブラケットを専用ビスでセットする。



- ③ブレースとダンパーを連結ナットで繋ぎ、上部の取付ブラケットに仮止めする(同様に連結ナットで長さを調節し、下部取付ブラケットも仮止めする)。
※制振ブレースの長さを再調節した後、専用ボルトM16でしっかり締め付けてください。



- ④2本以上の釘などで間柱に留め付ければ完成。
※補強材は、構造用合板(板厚12mm程度)をご使用ください。

サイズ	ブレース／GO-TA*11：L=1,359mm GO-TA*13：L=1,499mm	
	GO-TA*14：L=1,639mm GO-TA*15：L=1,779mm	
	GO-TA*17：L=1,919mm	
材質	取付ブラケット：JIS G 3101 SS400 連結ナット：JIS G 3454 STPG370	
	ブレース：JIS G 3444 STK400・JIS G 3101 SS400	
	ダンパー：JIS G 3101 SS400・JIS G 4305 SUS304-No2B・JIS H 4000 A5052P・ 特殊充填材入り四ふっ化エチレン樹脂	
表面処理	取付ブラケット：黒色ストロンジシンク	
	(JIS D 0201 電気めっき 亜鉛-鉄合金5μm 黒色クロメート(Ep-Fe/Zn-Fe5K))	
	連結ナット・ブレース：ストロンジシンクJコート(JIS D 0201 電気めっき 亜鉛-鉄合金5μm 有色クロメート+Jコート(Ep-Fe/Zn-Fe5C))	
セット内容	ダンパー：黒色カチオン電着塗装	
	ダンパー：1本 取付ブラケット：2個 柱用ビス：21本 横架材用ビス：13本 連結ナット：1本	
	平座金：4個 六角ボルトM16：2本 ナット(バネ座金付き)：2個 ブレース：1本	
梱包	1組／ケース ※ブレースは別梱包となります。	

※接合の際は、必ず付属の専用ビスをご使用ください。

※ビス接合用の四角ビット(#3)と六角ソケットは別売です。

※ご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みください。

※本品を取り付ける柱の柱頭と柱脚には、補強金物を取り付けてください。

制振ブレース「GO-TA」商品区分



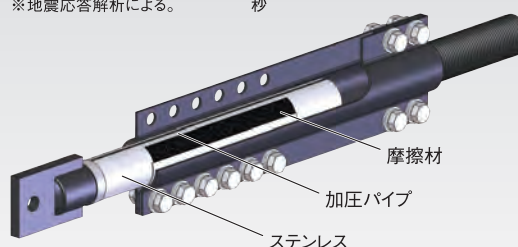
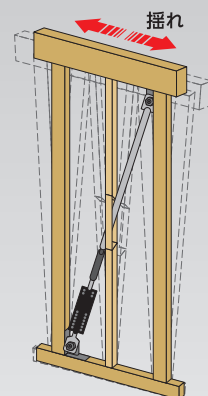
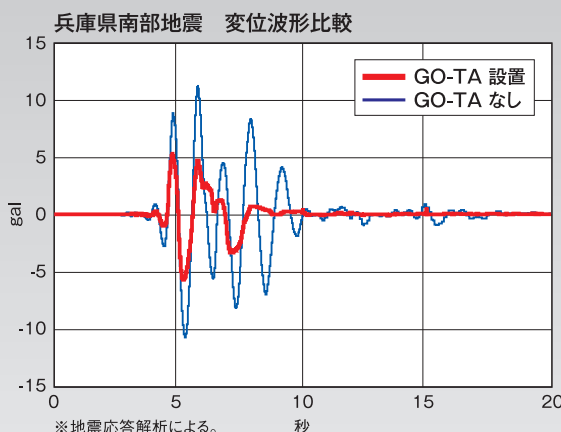
柱間距離：900mmの場合の対応可能横架材間内法寸法 (mm)				
品 番	柱：105角と105角	柱：105角と120角	柱：120角と120角	
GO-TA*11	2,280～2,427	2,283～2,429	2,285～2,432	
GO-TA*13	2,428～2,574	2,430～2,576	2,433～2,578	
GO-TA*14	2,575～2,720	2,577～2,722	2,579～2,724	
GO-TA*15	2,721～2,865	2,723～2,867	2,725～2,869	
GO-TA*17	2,866～3,010	2,868～3,012	2,870～3,014	

柱間距離：909mm・910mmの場合の対応可能横架材間内法寸法 (mm)				
品 番	柱：105角と105角	柱：105角と120角	柱：120角と120角	
GO-TA*11	2,277～2,424	2,279～2,426	2,282～2,429	
GO-TA*13	2,425～2,571	2,427～2,573	2,430～2,575	
GO-TA*14	2,572～2,717	2,574～2,719	2,576～2,721	
GO-TA*15	2,718～2,863	2,720～2,865	2,722～2,867	
GO-TA*17	2,864～3,007	2,866～3,009	2,868～3,011	

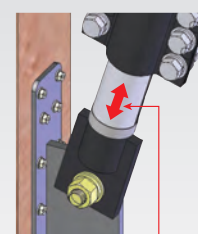
柱間距離：1,000mmの場合の対応可能横架材間内法寸法 (mm)				
品 番	柱：105角と105角	柱：105角と120角	柱：120角と120角	
GO-TA*11	2,242～2,391	2,245～2,394	2,248～2,397	
GO-TA*13	2,392～2,541	2,395～2,543	2,398～2,546	
GO-TA*14	2,542～2,689	2,544～2,691	2,547～2,694	
GO-TA*15	2,690～2,836	2,692～2,838	2,695～2,841	
GO-TA*17	2,837～2,982	2,839～2,985	2,842～2,987	

1 建物の変形を約60%に低減

「GO-TA」を設置することにより、建物の変形を抑えることができます。



※「GO-TA」設置の際には、柱頭柱脚の補強金物をN値計算などを用いて設置してください。



建物の揺れを斜め方向の摩擦抵抗で吸収

2 繰り返しの地震に強く、メンテナンスフリー

余震にも安定した力を発揮

摩擦ダンパーは、大型建築物の制振装置に採用実績の多いオイス工業(株)製を採用。繰り返し耐久性が極めて高く、連続して発生する余震にも安定した力を発揮します。なお、ダンパー部の構成部材は経年劣化の殆どない摩擦材と高耐食性を有する表面処理を施していますので、一度設置したらメンテナンスの心配がありません。

3 省施工・簡単施工

特殊工具不要、設置時間は約10分(1ヵ所)

延べ床面積40坪程度の建物なら、XYの方向に2ヶ所、計4ヶ所にバランスよく設置してください。平屋・2階建てなら1階に、3階建てなら1階と2階(もしくは1階と3階)に設置します。

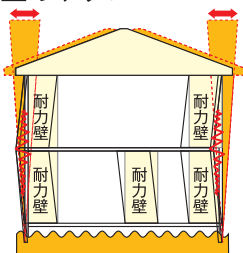
- 1ユニットごとにパッケージでお届けし、内包の専用ビスとボルトで簡単に組立・設置できます。
- 特別な施工技術や特殊工具は不要。1ヶ所あたりの設置時間は、約10分です。
- ターンバックル機構により、ブレースの長さは容易に微調整できます。

※設置の際は、各方面それぞれに偶数ヶ所、バランスよく設置することが原則です。また、奇数ヶ所の場合は当社までお問い合わせください。

一般住宅における進行性破壊のイメージ

●「GO-TA」なし…揺れの力を受け止めやすい

建物の各所に直接負担がかかるため、徐々に耐力が削られます。耐震化により耐力壁が増しても、かえって建物が受けるエネルギー(応答加速度)が増大する場合があります。



制振ブレースを取り込んだ場合のイメージ

●「GO-TA」あり…揺れの力を逃がしやすい

建物が傾きはじめると摩擦力が生じ、「GO-TA」が強いブレーキをかけて、建物の損傷を和らげます。耐震性が高く壁量が多い建物にも効果的です。

